

読書への関心を高めるとともに、読書を習慣化させるための実践事例

学校名 北本市立西中学校
所在地 北本市石戸9-210
電話 048-592-9397

1 本校の概要

本校では、「<三共の精神> 共に学び 共に鍛え 共に向上する学校」という学校教育目標の下、「笑顔あふれ、優しさと行動力をはぐくむ生徒が主役の学校」を目指し、様々な教育活動を通して、生徒の自己肯定感を高め、意欲と自信を持たせられるよう取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 特色のある実践の視点

- ・ a 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ e 学校図書館の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では、毎朝10分間の朝読書を実施し、読書を習慣化する取組を行っている。そして、各クラスに学級文庫を設置したり図書室に「朝読書におすすめの本」というテーマで展示を行ったりし、様々な本に生徒が触れることのできるような取組を行っている。



【朝読書におすすめの本の展示】

イ 月ごとにふさわしいテーマを設定した本の展示

本校の図書室前にはガラスケースが設置されており、そこに毎月テーマを設定して本の展示を行っている。テーマ例としては、4月には歴代本屋大賞受賞作品、7月の夏休み前には、終戦記念日に合わせて戦争をテーマにした作品、10月には食欲の秋になぞらえて食べ物特集など、季節や時期にあった本の展示を行っている。また、文芸部と連携し、部員のおすすめの本の紹介記事などを特集した冊子を作成する活動も行っている。



【ガラスケースの展示】



【文芸部の特集冊子】

ウ 図書委員会によるイベントの開催

図書委員会により、毎月図書室ではイベントを開催しており、生徒が図書室に来室する機会、本に触れる機会を作っている。例えば、本を借りると参加できる読書ビンゴや読書くじ、本の重さを予想する重さあてゲームを図書室で開催し、さらには本を紹介してチャンプ本を選ぶビブリオバトルを全校集会で行うなど、本に親しむ楽しさを体感し、読書への関心を高める取組を行っている。



【ビブリオバトルの様子】 【本の重さあてゲーム】

エ 図書室の環境整備

図書室の利用者を増やし、そして快適に図書室を利用できるような環境づくりをしている。具体的には、新着図書コーナーを作り、毎月新刊の展示を行っている。また新刊やイベントの情報など、図書室だよりの発行を通して、図書室の情報を生徒たちに伝えている。そして、昼休みに学校図書館教育担当教諭をはじめ、先生方が来室することで、生徒が利用しやすい雰囲気づくりをしている。



【新着図書コーナー】

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 図書だよりの発行やイベントの実施、図書委員の声かけなどにより、図書室を利用する生徒が増加した。
- ・ 朝読書の時間や、全校集会にてビブリオバトルを行い、全校に対して読書に親しむ態度の活性化を図ることができた。

(2) 課題

- ・ 図書室に来室する人数の増加により、静かな環境を維持できない部分があった。

(3) おわりに

本に親しみ、読書への関心を高めること、また読書を習慣化するために多くの取組を行ってきた。今後も図書館指導員と連携しながら、様々な活動を通して、生徒に本の魅力や読書の楽しさを伝えていきたい。そして誰もが利用しやすい図書室の環境を整備し、運営していきたい。